

開催基本方針

大会名『いきいき茨城ゆめ卓球バレー全国交流大会』

1 基本方針

障害者基本計画において「すべての障害のある人々に対する豊かな地域生活の実現に向けた施策の1つ」として全国障害者スポーツ大会を積極的に支援する旨が述べられていることから、障がい程度や年齢・性別に関わらず参加できる可能性を広げる種目をオープン競技として実施することには大きな意義があると考えます。そこで、ユニバーサルスポーツとして注目される卓球バレーをいきいき茨城ゆめ大会オープン競技として実施し、その競技特性を活かしながら多くの方々に大会への参加の可能性を広げ、スポーツの素晴らしさを実感していただくとともに、県内のみならず全国から参加する関係者との交流の輪を育む大会を目指します。開催にあたっては、以下の3つを基本方針とします。

(1) 競技にチャレンジ！

卓球バレーは「ゴロでプレーする」「椅子に座ってプレーする」等の競技特性により、障がい種や障がいの程度を問わずスポーツ参加の可能性を広げます。より多くの方が主体的にチャレンジすることができます。

(2) みんなでスポーツを楽しもう！

卓球バレーはゲームとしての勝敗を競うことはもちろん、「できた！」という達成感も楽しむことができるスポーツです。選手は勝利を目指して懸命にボールを追います。この一生懸命さがスポーツ参加への意欲や充実感を生み出します。スポーツの感動は、選手と、それを支える人とのふれあいの輪が広がることにより、さらに大きなものとなります。選手、スタッフ、ボランティア、応援者が共に支え合い、1つになって大会を盛り上げます。

(3) 障がい者スポーツから生涯スポーツへ！

卓球バレーはリスクマネジメントの負担が少なく、参加者の状況に応じたプレーが可能であることから、地域における生涯スポーツ振興のキーパーソンとなる市町村体育協会、スポーツ推進委員、総合型地域スポーツクラブ等において障がい者のスポーツの範疇を超えてその可能性を広げます。これは、限られた人のスポーツという意識が強かった「障がい者スポーツ」の固定観念を和らげ、いつでもどこでも誰でも気軽に参加できる「生涯スポーツ」としての発展とともに障がい者の社会参加推進にも大きく寄与できるものと考えます。

2 期日／会場

・令和元年10月6日（日）／取手グリーンスポーツセンター・体育館

いきいき茨城ゆめ卓球バレー全国交流大会開催要項

1. 開催趣旨

近年、注目を集めている日本発祥のスポーツ「卓球バレー」。障がいの有無・程度・種別、また年齢に関わらず誰でも一緒にプレーし楽しむことが出来る究極のユニバーサルスポーツとして日本のみならず海外へも普及が進んでいる。全国規模の大会は関東初開催となり、茨城県内のみならず関東を中心に重度障がい者及び高齢障がい者のスポーツ参加の可能性を広げることが期待される。またスポーツを通して障がい者が積極的に地域社会と交流することで、地域における障がい者の受け入れ体制の整備や生涯スポーツの推進に大きく寄与できるものとする。実施にあたり福祉関係者のみならず、一般スポーツ関係者や地域団体、教育関係者等幅広い層と連携を取ることで、障がい者理解の向上、共生社会の一助となる。さらに全国から参加する選手・役員の交流の場、参加した選手の自信に繋がるような大会を目指したい。

2. 主催 日本卓球バレー連盟、茨城県卓球バレー協会

3. 共催 茨城県障がい者スポーツ指導者協議会

4. 主管 いきいき茨城ゆめ卓球バレー全国交流大会実行委員会

5. 後援

社会福祉法人茨城県社会福祉協議会、社会福祉法人取手市社会福祉協議会
一般社団法人茨城県手をつなぐ育成会、茨城県肢体不自由児者父母の会連合会、
一般社団法人茨城県心身障害者福祉協会

6. 協賛 日本卓球株式会社（N i t t a k u）

7. 開催会場 取手グリーンスポーツセンター・体育館 茨城県取手市野々井1299

8. 開催日程 令和元年10月6日（日）

時間	内容
8:45~9:35	受付
9:20~9:35	代表者会議
9:45~10:00	開会式
10:20~10:50	午前の部（第1試合）
10:50~11:20	午前の部（第2試合）
11:20~11:50	午前の部（第3試合）
11:50~12:20	午前の部（第4試合）
12:20~13:20	昼食・休憩
13:20~13:50	午後の部（第5試合）
13:50~14:20	午後の部（第6試合）
14:20~14:50	午後の部（第7試合）
14:50~15:20	午後の部（第8試合）
15:40~16:00	閉会式



9. 競技規則

本大会は、2018年版日本卓球バレー連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項による。なお、本大会の使用球は日本卓球株式会社製プラサウンドボールとする。

10. 参加資格

身体・知的・精神のいずれかの障害者手帳を有する者（もしくは手帳の取得が無くても、いずれかに準ずる障がい者を有する者）及び健常者。ただし、健常者にはクラス別に人数制限を加える。

11. 参加費

無料

12. 申込クラスについて

(1) チャレンジクラス（競技を中心としたクラス）

同時に試合に出場できる健常者は1名までとする。ただしブロッカーは障がい者のみとする。

(2) いばラッキークラス（親睦を中心としたクラス）

同時に試合に出場できる健常者は2名までとする。ただしブロッカーは健常者1名以内とする。

(3) 体験クラス

障がいの有無にかかわらず誰でも参加できる。

13. 競技方法（予定）（※ただし、参加チーム数により変更する場合がある。）

(1) チャレンジクラス（20チーム）

1ブロック4チーム、計5ブロックで予選リーグ（各チーム2試合、リンク戦）を行い、上位2チームによる決勝トーナメントを行う。予選リーグ下位チームについても交流戦を行う。

(2) いばラッキークラス（14チーム）

1ブロック4または3チーム、計4ブロックで予選リーグ（各チーム2試合、リンク戦 または総当たり戦）を行い、上位2チームによる決勝トーナメントを行う。予選リーグ下位チームについても交流戦を行う。

(3) 体験クラス（8チーム）

簡単な競技説明の後、簡易ルールを用いて試合を行う。

1ブロック4チーム、計2ブロックで予選リーグ（各チーム2試合、リンク戦）を行い、上位2チームによる決勝トーナメントを行う。予選リーグ下位チームについても交流戦を行う。

(4) 予選リーグは1セット15点の2セットのみ実施。順位は勝ち点制とし、勝ちが3点、引き分け1点、負け0点とする。勝ち点が並んだ場合は、直接対戦の勝敗により、直接対戦がない場合は得点率とする。得点率も同じ場合はチーム代表1名によるじゃんけんとする。決勝トーナメントは1セット11点の2セット先取で実施する。

14. 服装

統一した色・模様ユニフォーム（Tシャツ、ポロシャツ可）、背番号を付けることが望ましい。背番号はゼッケン、ビブス等により代用しても構わない。ただし、背番号を準備できない場合は主催者により準備した背番号（ビブス等で代用することもある）を着用する。

また各クラスとも健常者は主催者により用意したリボン等の目印をつけることとする。

15. 表彰

表彰はチャレンジクラス・いばラッキークラスのみとし、上位3位までとする（3位決定戦を実施する）。入賞チームには賞状及びメダルを授与する。

16. 昼食について

当日の弁当（1個 800円・お茶付、税込）を希望する場合は、併せて参加申込書に記入、提出する。

17. その他

（1）大会出場にあたっては、事前に医師の診断を受けるなど、自己の責任において健康及び安全に十分留意すること。なお、主催者においてはレクリエーション保険（保険対象日は10月6日のみ）に一括加入する他、応急処置のみを行うものし、それ以上の処置を要する場合は各チームで対応することとする。

（2）大会中に主催者及び主催者が依頼した者によって撮影された画像については主催者が管理する。また、主催者のブログ、フェイスブック、各報道機関、関係団体のホームページ等で紹介する場合もあることをご了承いただきたい。